

女性に安心を！

子宮頸がんの予防ワクチン接種費用助成と 特定不妊治療費助成について

子宮頸がんの予防ワクチン接種費用の助成を
始めます(任意接種)。

子宮頸がんは、ワクチン接種によって
予防できる唯一のがんと言われています。

子宮頸がんとは・・・

子宮頸がんとは、ヒトパピローマウイルス(HPV)というウイルス感染によって引き起こされることがほとんどです。

HPVは性交渉により感染するウイルスであり、性交経験のある女性は誰でも感染する可能性があります。HPVに感染しても多くの場合は、免疫力によってHPVが体内から排除されます。HPV感染の大半は2年以内に自然消失しますが、約10%は感染が長期化(持続感染)します。HPVが持続感染化するとその一部で子宮頸部の細胞に異常を生じ、さらに平均で10年以上の歳月の後、ごく一部(感染者の1%以下)が異形成から子宮頸がんに行進します。

■助成対象者

市内在住の小学6年生と中学3年生の女子

※現在中学1、2年生は中学3年生になった年度で対象となります。

■助成対象期間(平成22年度)

7月1日～平成23年3月31日

■助成額

1回 15,000円

※接種は、1人当たり3回必要です。

※1回の接種費用額合計が15,000円を超えた場合の差額は個人負担となります。

■接種期間

○1回目 初回

○2回目 初回から1カ月後

○3回目 初回から6カ月後

※助成券の有効期限は平成23年3月31日までです。1回目の接種を9月末日までに行わないと、3回目の接種は助成対象外となります。

■助成申請方法とワクチン接種方法

①印鑑を持参して健康推進課窓口に申請してください。

②都留市子宮頸がん予防ワクチン接種助成券兼助成金代理受領委任状(3回分)を発行します。

③指定実施医療機関に予約をしてください。

④接種当日は健康保険証・母子健康手帳・助成金交付決定通知書・代理受領委任状を持参し、お受けください。

■注意事項!

○子宮頸がん予防ワクチンは、任意接種(希望者のみ)です。